

「災害時における緊急避難場所としての使用に関する協定」の締結について

豊通物流株式会社と牧之原市は、東海地震等の大規模な災害が発生した場合で、地域住民、通勤者、通学者、観光客等が緊急に避難しなければならない時に、豊通物流株式会社の所有する施設を一時避難場所及び避難所として使用することについて定めた「災害時における緊急避難場所としての使用に関する協定」を締結します。

市では、東海地震等の地震発生に伴う甚大な津波被害が懸念されており、「地震だ、津波だ、すぐ避難！」～すこしでも早く、少しでも高く～を統一スローガンに、津波避難訓練や啓発活動を実践しています。

市内には地震発生から浸水までの時間が短く、安全な高台までの避難が困難な地域が存在し、より迅速かつ安全に避難できる場所を確保することが喫緊の課題になっています。こうしたことから、今回の締結は、市民の安全を守る上で大きな意義があります。

「災害時における緊急避難場所としての使用に関する協定」は、市内の企業では、初めての締結となります。

1 使用物件の内容

- (1) 所在地 静岡県牧之原市落居向山田1152番地1
- (2) 名称 豊通物流株式会社 牧之原営業所
- (3) 建物構造 鉄骨造ガルバリウム鋼板葺平屋建て
- (4) 使用場所 一時避難場所 駐車場 1,160㎡
避難所 1階事務所 142㎡ (約50人収容)

2 豊通物流株式会社との締結式

- (1) 日時
平成24年5月15日(火) 午後2時
- (2) 場所
牧之原市役所榛原庁舎 5階庁議室
- (3) 出席者
 - ・豊通物流株式会社…中原常務、杉野牧之原営業所所長
 - ・牧之原市…市長、副市長 外